

情報ネットワークの高度化と多様化は著しく、VPN、モバイルコンピューティング、RFID、ユビキタス環境、グリッドコンピューティング、アドホックネットワークなどの新しいアーキテクチャによって我々のネットワーク環境は更なる進化を遂げようとしています。高度な情報ネットワークは情報流通のコストを下げ、様々な恩恵をもたらす一方、新たなセキュリティ上の課題も指摘されています。

情報通信システムセキュリティ研究会では、これらの新しい情報通信アーキテクチャに対して、情報セキュリティに関わる広い視野での幅広い研究成果を発掘することを目的として「情報通信システムセキュリティ小特集」（平成 27 年 4 月号掲載）を企画致しました。

本小特集では、情報セキュリティに係る有用な発想と技術を発掘し、普及に貢献するために、既知技術の統合であっても、組合せの新しさや開発したシステムで得られる知見の新しさ等も新規性の基準として考慮するシステム開発論文も歓迎致します。

1. 対象分野

（アドホックネットワーク、P2P、センサネットワーク、RFID、無線 LAN、モバイル、ホームネットワーク、クラウド、SNS）に関するセキュリティ技術、アクセス制御、コンテンツセキュリティ、DRM、CDN、プライバシー保護、電子商取引、PKI、セキュリティアーキテクチャ、セキュリティプロトコル、セキュリティ実装技術、セキュア OS、セキュリティ評価・認証

2. 論文の執筆と取扱い

通常の英文論文と同一とします。ページ数は、原則として、論文の場合は刷り上がり 8 ページ、レターの場合は刷り上がり 2 ページを標準とします。初期投稿時のレターの最大ページ数は 4 ページです。標準ページ数を超えると、掲載料が急に高くなりますので御注意下さい。

詳細は Information for Authors (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_iss.html) を御参照下さい。査読後の再提出期間（通常は 60 日）を短縮する場合があります。

3. 投稿方法

Web による電子投稿のみ受け付けます。以下の手順で御投稿下さい。

電子情報通信学会 Web サイト (https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx) から、投稿原稿 PDF 及びソースファイルの登録をし、著作権譲渡手続きをお願いします。電子メールや郵便での御投稿は受付できません。初期投稿時に、編集可能な論文本体（TeX/Word）、図、著者の写真、biography も投稿する必要があります。なお、登録時には必ず“Journal/Section”で [Special-IC] Information and Communication System Security を選択して下さい。[Regular-ED] を決して選択しないで下さい。

4. 論文投稿締切日 平成 26 年 5 月 23 日（金）必着

5. 投稿書類送付先及び問合せ先

石原靖哲 大阪大学大学院情報科学研究科
〒565-0871 吹田市山田丘 1-5
TEL [06] 6879-4516, FAX [06] 6879-4519
E-mail : icss-submit@ist.osaka-u.ac.jp

6. 小特集編集委員会

編集委員長 曾根直人（鳴門教育大）

幹事 山内利宏（岡山大）、石原靖哲（阪大）

委員 磯崎 宏（東芝）、井上大介（NICT）、大石和臣（静岡理工科大）、小川隆一（NEC）、金井 敦（法政大）、菊池浩明（明大）、桑門秀典（関西大）、古原和邦（産総研）、櫻井幸一（九大）、双紙正和（広島市大）、沼尾雅之（電通大）、堀 良彰（佐賀大）、三宅 優（KDDI 研）、宮地充子（北陸先端大）、森井昌克（神戸大）、吉岡克成（横浜国大）、綿口吉郎（富士通研）、Chung-Huang Yang（National Kaohsiung Normal Univ., Taiwan）、Heung Youl YOUM（Soonchunhyang Univ., Korea）

*招待論文を含む全ての採録論文については掲載料（別刷 50 部含む）が必要となります。

*投稿に際しては、著者のうち少なくとも 1 名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、投稿を受け付けないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/nyukai/susume.html>